



広報あくな

第387号

住民基本台帳人口と世帯数
(3月1日現在)

| | |
|-----|--------------|
| 人口 | 30,705 (-8) |
| 男 | 14,307 (-11) |
| 女 | 16,398 (+3) |
| 世帯数 | 9,440 (-4) |
| () | 内は前月比 |

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
昭和54年4月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円

市議選の投票日は四月二十二日

私ならこんな人を

ひとことインタビュー①



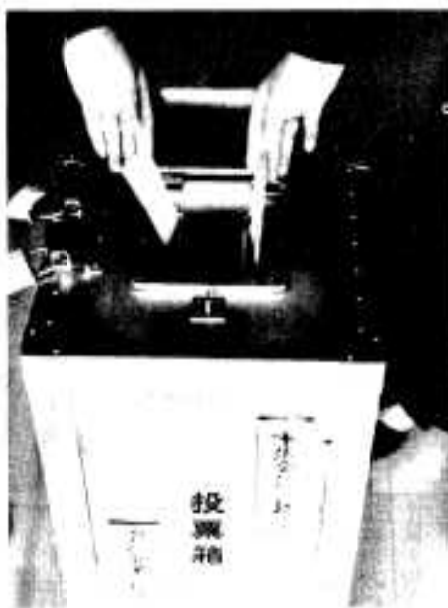
堀中政美さん
(山下遼矢・農業・63歳)

市発展のために誠意をもって尽くし、行動力のある人。



酒橋敬和さん
(浜町・鮮魚仲介業 32歳)

私心がなく地域住民の声を反映させ、政治力のある人。



本脇一さん
(脇本馬場・製めん業・48歳)

清潔で実行力があり、広い視野で政治を行う人。



寺地ミエノさん
(大川尻無下・漁業 46歳)

住民の相談相手となって、公約を実現できる人。

この一票明るい市政を生む力

阿久根市議会議員選挙は四月二十二日、市内二十一投票所で行われます。私たちの一票は暮らしの願いを政治に反映させるための貴重な一票です。市議会議員にふさわしい立派な人を選ぶという心構えで、こぞって投票しましょう。

投票所
午前七時から午後五時まで。ただし、田代小学校、本之牟礼分館、単人小学校は、午後五時まで。
不在者投票
投票日に都合で投票所に行けない人は、四月十二日から四月二十一日まで、土曜・日曜も市役所で不在者投票ができます。時間は午前八時三十分から午後五時まで。

郵便による不在者投票
寝たきり老人など身体に重度の障害のある人は、郵便によって在宅投票ができます。ただし、身体障害者手帳や戦傷病者手帳が交付され、一定基準以上の障害者に限ります。詳しくは市選管まで。

昭和54年

4

月号

明るく清新な活力ある町に

川畑市長が施政方針を発表

公正で温もりに満ちた市政を推進



施政方針を述べる川畑市長

市民の心と触れ合う市政に

海と陸の調和のとれた産業開発

昭和五十四年第一回定例市議会は、三月九日から二十日まで十二日間の日程で開かれ、承認一件、議案十八件を審議、それぞれ原案どおり可決しました。冒頭、川畑市長は「明るく清新な活力ある町をつくる」ことを基本目標に、「海と陸の調和のとれた産業の開発を進める」という施政方針を明らかにしました。

わが国の経済は、オイルショックを契機として深刻な不況に陥り、昭和四十九年度における経済成長率は、マイナス成長を記録し、以来低迷を続けています。最近、ようやく物価の安定を背景として、景気好転の兆しが見えはじめましたが、まだまだ予断を

許さない状況です。この間、円高ドル安をはじめとする国際的な経済変動の影響をこうむり、企業活動は極度に停滞し、企業の倒産、失業者の増大など、社会不安を引き起こしています。政府は昭和五十三年度後半に総合経済対策として、内需の増大、

不況地域、不況産業への対策などを講じ、積極的な経済回復を図っており、昭和五十四年度予算でも引き続き内需拡大を中心とした経済政策を盛り込み、安定成長への

軌道移行を進めようとしております。しかしながら、膨大な投資をまかなう財政面においては、大幅な財源不足を生じており、昭和五十三年度予算ではその三十四、昭和五十四年度予算においては三十九の国債依存率を示し、財政健全化が重要な課題であります。また、地方自治体においても起債の累積、財政硬直化が進行しつつあり危機感が高まっております。

山積する市勢発展の課題

勇気と決断力で解決

かいご指導とごべんたつをお願い申しあげます。

私は市政の理念として、市民の心と触れ合う政治のあり方を追求してまいります。市民の心を心として、公正で温もりに満ち、均衡

阿久根市にとりましては市勢発展の課題も数多く、その解決も容易ではありませんが、私は勇気と決断をもって真剣に取組んでまいります。それには市政に対する市民の皆さんのご理解とご協力が最も重要であり、この根柢なくしては、到底成果を期待できませんので、心からの温かいご指導とごべんたつをお願い申しあげます。

のとれた市政を執行することにより「明るく清新な活力ある阿久根市をつくる」——この基本目標に向かって、着実に粘り強く立ち向かって行きたいと念願しています。今また資源の枯渇、稼働年齢の高齢化、租税の高負担などの現象が急速に進行しており、私たちはこの新しい時代に対応するための意識変革を求められています。市民の英知をあつめ、市民の積極的な参加による政治が必要であり、市民の一人一人が市政に関心をもち、お互いに研さん努力して力を合わせ、市勢の発展を目指す心構えが望まれます。

思いやりと協調性、進取と勤勉という阿久根市の伝統ある市民性を、より豊かに育てていただくことによって、確固たる市勢発展の基盤と路線が敷かれるものと信じます。

海陸の関連性を重視

農林漁業の基盤を整備

昭和五十四年度の当初予算は、骨格予算を組んでおり、六月議会で施策を盛り込んで肉付けしたいと考えています。以下、施策の基本的な考えを申し上げます。

まず、産業の振興開発の問題であります。私は「海と陸の調和のとれた産業の開発」を進めたいと考えます。阿久根市は豊かな自然、恵まれた気候風土を有する田園都市であり、農林漁業に限らず交通観光なども、海陸の関連を重視し、調和のとれた施策を講じていく必要があります。

漁民、農民、商工業者が相互の理解を深め、共通の目的意識を持つことにより、市の発展は期して待つべきものがあると考えます。農業は低い生産性に加えて、今日、食糧制度の問題、農畜産物輸入自由化の問題など、今後の農業経営が憂慮されています。

従って、この困難を克服するために、農地の基盤整備や省力化を積極的に進め、農業の生産性の向上を図ることが必要であります。

また、適地適作を進め、地域特性を生かした特産品の育成、施設園芸の奨励、畜産の振興など、農

家所得の増大安定のための施策を講じてまいります。更に、農林各団体の連携強化、農家指導の充実、農村地域の環境整備、後継者対策にも力を入れてまいります。

水産業については長い海岸線を有し、天然の良港に恵まれた本市にとって、重要な産業です。

商店街を整備

顧客の拡大を図る

商工観光については景気の低迷に伴う消費の減退が原因で、中小

企業の経営不振が目立っております。

二百海里問題に端を発し、沿岸漁業の重要性がクローズアップしてきた中で、本市の水産業は新しい対応をせまられています。国・県の沿岸漁業対策事業を有効に導入し、その振興を図ります。

阿久根漁港を中心とする港の整備、大型魚礁の設置、も場造成など、漁業条件の基礎づくりに全力を傾けたいと考えます。

また、漁業技術の向上、後継者対策、漁村整備事業の推進のほか水産加工業の振興を図ります。

商店街の整備と併せて、顧客の吸収拡大を図り、中小企業の振興に努力してまいります。そのために経営改善や金融などの指導強化を推し進めてまいります。

なお、都市計画事業の推進による市街地の整備拡大を図るとともに、経済の回復に際して企業誘致についても積極的に努力したいと考えています。

野母崎フェリー航路については観光的なメリットも大きいものがあり、市議会と一体となって実現に努め、併せて「海浜レジャー施設」などの観光対策も検討してまいります。



海と陸の調和のとれた産業開発で漁業振興



鶴川内に開闢団地を造成

重要路線の整備を促進

総合病院への転換に努力

産業経済文化の振興を図るうえで極めて重要なものとして、交通網の整備があります。

市道の整備が急速に伸びたとはいえ、産業道路や生活道路で整備を要する箇所は沢山残されています。

市道・農道の区別なく、全体的な見地からみて、重要な路線の整備は積極的に進めなければなりません。

国・県道の整備促進を図るとともに、市道の新設改良、舗装整備の促進に力を注ぎます。また、将来への展望のもとに奥地産業道路の開発、阿久根外港の建設計画も前向きに取り組んでまいります。生活環境の整備と福祉の充実の問題は、市民生活の豊かさ、快適さを向上させるために、特に重要なことからであります。

公園緑地の整備、公営住宅の建設、水道施設の充実など、更に努力したいと考えています。

また、地域医療センターとして国立阿久根療養所の施設、内容の充実を促進し、総合病院への転換を強く働き掛けてまいります。

福祉教育の充実に努力

効率的な行政を推進

福祉の増進については老人・母子身障者など弱者救済の温かい措置を講じ、一層の充実に努めます。



次代を担う健全な青少年を育成

次に教育文化について申しあげます。教育の重要性にかんがみ、次代を担う青少年の健全な成長を願ひ、教育効果の向上を図るため、学校の施設、設備の整備について、一段の努力を払う必要があると考えます。

更に社会教育、生涯教育の充実に努め、併せて文化施設の整備によつて、市民文化の発展向上を期してまいりたいと考えています。最後に行政運営について申しあげ

ます。冒頭でも申しましたように、国・地方を問わず、財政の硬直化が急テンポで進行しつつあります。不必要な行政需要の整理、行政機構の簡略化、合理化、経費の節減を図り、最少の経費で最大の効果が得られるよう最善を尽くさねばならないと考えています。特に当市は、自主財源が極めて乏しいので、国・県事業の導入を図り、また国・県との密接な連携によつて、財源確保につとめる必要があります。

なお、行政の効率的かつ円滑な執行を図るうえで重要なものとして、組織管理の充実に努め、職員個々の資質の向上と、その能力を高度に発揮させるために、適材適所の人員配置、公正にして明らかな人事管理を心掛けてまいりたいと思ひます。

市長と職員が一致協力 市民奉仕に万全を期す

以上、施政の概要について所信を申し述べましたが、これらの施策を実現するためには、市長と職員が一致協力して、真に市民に奉仕するといふ強固な心構えと、旺盛な意欲が肝要であります。

重ねて申しあげますが、市政は市執行部のみならず、議会の皆さんをはじめ、市民の皆さんの温かいご援助があつてこそ円滑な運営が可能であると信じます。市政担当者としての責任の重大さを深く肝に銘じ、阿久根市発展と市民の幸福のために、粉骨砕心努力することをお誓ひ申しあげ、施政の方針といたします。

改正条例のあらまし

市営住宅八戸完成 老朽化住宅を廃止

このほど西目黒之口の春日市営住宅に、新しく公営住宅八戸が完

成したことに伴ひ、市営住宅設置及び管理条例を一部改正して、市営住宅設置条例に加えたもの。新しい市営住宅は第二種公営住宅で、鉄筋コンクリート造り二階建て。総事業費は約三千四百万円

で延面積は四百六十七平方メートル。一戸当たりの床面積は五十八・四平方メートル(約十七坪)で、一階は六畳の和室と台所兼食堂、便所、浴室、二階は六畳と四・五畳の和室で、家賃は一万六千円です。

新しい市営住宅の入居者は、去る二月募集した市営住宅入居申込者の中から補充、四月一日から入居してあります。また、老朽化した折多庶民住宅一戸と田代庶民住宅一戸を廃止することを提案、原案どおり可決されました。この結果、市営住宅は四百九十三戸となります。内訳は第一種住宅が百九十二戸、第二種住宅が二百六十九戸。その他の住宅が三十二戸となります。

市職員人事異動(四月一日付)

- 企画課長(総務課長) 中尾泰法
- ▽総務課長(保険衛生課長) 猪俣茂
- ▽保険衛生課長(企画課長) 松木剛
- ▽税務課長(会計課長) 橋元華南
- ▽農政課長(食肉センター所長) 島中保
- ▽福祉事務所長(市民課参事) 富永秋義
- ▽市民課長(企画課長補佐) 川畑文平
- ▽会計課長(商工水産課長補佐) 有田昭
- ▽監査委員会事務局長(市民課長) 小牟田富治
- ▽道路維持課長(監査委員会事務局長) 寺下保司
- ▽保育所長(税務課長) 寺地兼美
- ▽市民会館長(保育所長) 川畑克己
- ▽三笠支所長(道路維持課長) 野崎泰助
- ▽大川出張所(市民会館長) 花田利光
- ▽食肉センター所長(水道課長補佐) 弓場庄蔵
- ▽福祉事務所参事(福祉事務所長) 太田泰雄
- ▽企画課参事(農政課長) 松崎義幸
- ▽都市計画課参事(三笠支所長) 松崎静夫
- ▽市民課参事(市民課長補佐) 海平才二
- ▽総務課長補佐(住民係長) 有田健三
- ▽財政課長補佐(統計調査係長) 濱田健二
- ▽税務課長補佐(財政課長補佐) 桑原祐示
- ▽商工水産課長補佐(国民宿舎副支配人) 福田明
- ▽国民宿舎配人(税務課長補佐) 川路正利
- ▽教育委員会庶務課長補佐(都市計画課長補佐) 松山教生
- ▽都市計画課長補佐(教育委員会庶務課長補佐) 池脇忠志
- ▽企画課長補佐(大川



**食肉センターの
使用料など改定**

食肉センター条例の一部改正が可決され、四月一日から食肉センターの使用料と、と殺解体手数料が改定されました。

同センターの使用料は、これまで牛馬一頭につき九百円、豚（生後一年未満の牛馬を含む）一頭につき六百円、山羊、めん羊一頭につき四百円でしたが、それぞれ千五百円、七百五十円、五百五十円に引き上げとなりました。

と殺解体手数料は牛馬一頭につき八百円が千円に、生後一年未満の牛馬一頭につき七百円が九百円に、豚一頭につき五百五十円が七百円に、山羊、めん羊一頭につき

四百円が五百五十円に、それぞれ引き上げとなっています。



3月末完成した大川地区公民館

**市民館条例を制定
使用申込みは事前に**

このほど大川地区公民館が完成

したことに伴い、これまでの公民館に関する条例を廃止して、新たに四月一日から阿久根市市民館条例を定めたものです。同条例では市民館の事前使用申込みや使用料など、市民館の運営、管理に必要なことを定めています。

ハム工場 進出延期

株式会社
ゼンチク

緊急投資を理由に

昨年十一月二十八日付で阿久根市へのハム工場の進出を通知した株式会社ゼンチク（本社・東京都鶴橋一社長）が、一月十日付で進出延期を通告してきました。

同社は二月二十八日付で次のように回答。①将来の販売基盤の拡大を図るため、かねて九州地区の総合加工工場建設の方針であり、以前から非公式に阿久根市に適当な候補地のあつせんを依頼していた②ハンバーガー製造工場の用地を

物色中のところ、昨年十二月初旬千葉県松尾町に適地が見付かり、急ぎよ購入を決定。引続きマクドナルド社から工場建設の要請があり、約十一億円が必要となった③横浜市鶴見区の営業所は住宅街にあり、かねてから移転の必要性に

迫られていたが、これがまた候補地が見付かり、一月初旬に用地購入を決定、本年中に移転の計画で約六億円が必要となった④この結果、阿久根営業所新增築費約五億円と共に、約二十二億円の緊急投資が必要となったためとしています。また、ゼンチクは二月二十日、鶴橋社長が川畑市長を表敬訪問、阿久根市に大変迷惑をかけたことをわび、こんごとも市に対する協力と市の後援をお願いしました。

診療所管理係長 磯部節夫▽市民課長補佐（総務課長補佐）小原庄吉▽水道課長補佐（水道課管理係長）末吉昇▽会計課管理係長（老人障害係長）中村純雄▽大川診療所管理係長（大川出張所長）浅野一男▽老人障害係長（福祉事務所参事補）鶴田良平▽水産課参事補（会計課管理係長）折橋優▽市民課（税務課）中野和子
消防署人事異動（四月一日付）
消防長（消防次長）池田豊▽消防署副署長（警防課長）船元謙一▽消防係長（警防係長）尾塚仁▽消防係長（総務係長）桐原隆義▽総務係長（総務係）新町春次▽消防本部参事（消防署長）中村正平

**配達三日前までの
祝電予約は割引**

四一五月は結婚シーズン。お祝い電報を利用される方も多いことでしょう。祝電は配達日の十日前から発信でき、配達日の三日前までに発信されると百五十円の割引。忘れないうちにも、予約受けを利用したいものです。

営業時間を変更

阿久根電報電話局の窓口営業時間が九時から十六時（土曜日は十二時）までになりました。ご協力ください。

一般
会計

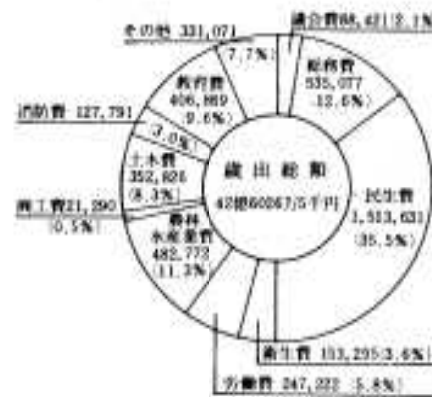
42億6026万5千円を可決

骨格予算を編成

六月議会で肉付け

第一回定例市議会で原案どおり可決された昭和五十四年度一般会計の当初予算は、昨年度の当初予算に比べ約十億円少ない四十二億六千二百六十五万円。これは投資的事業費など、政策予算を六月議会に見送り、骨格予算を編成したためです。

昭和五十
四年度の当
初予算では
人件費、扶
助費など義
務的経費と
物件費は、
おおむね年
間予算を計
上、投資事業費や補助事業費は継
続的事業費、緊急な事業費など、
必要最少限に予算化、道路整備事
業費や住宅建設費、学校建設費な
ど、主な公共事業費は六月議会で
補正することになっています。
なお、予算総額四十二億六千二
十六万五千円のうち、市税収入な
どによる自主財源は約十一億六千



万円。全体の二七・一九が自主財源で、七二・八一が地方交付税や国庫支出金など、国・県の支出金に依存しています。

健康と生活の確保

心身障害者福祉では、身障者施設など各施設への入所委託料のほか、身障者の補装具扶助や更正医療費、福祉手当などを計上。
老人福祉対策では、老人医療費や健康審査委託料のほか、敬老の日になんで敬老年金や記念品代などを予算化、老人医療費の高騰もあって、本年度は前年度に比べ

約三千七百万円増加しています。児童福祉対策では保育所、児童館を充実強化する一方、父子家庭や母子家庭の医療費を助成、家庭児童相談員などを設置して、健全な児童の育成を図ります。
また、生活の苦しい家庭には生活扶助費や医療扶助費などを支給して、市民生活の安定と健康の増進を図ることにしています。
保健衛生対策では引続き太陽の子運動を推進するほか、乳児検診や歯科検診、レントゲン検診、健康相談などを開き、市民の健康増進を図ることにしています。
そのほか、北隣衛生処理組合の事業費負担金などを計上、円滑な廃棄処理やし尿処理を促進して、生活環境の浄化を図ります。

産業の振興

農業関係では昨年度から始まった鶴川内地区の農業構造改善事業を引続き実施、本年度はほ場整備地を換地するほか、水田作協業施設設置事業や畜産団地、園芸団地などを造成、専業農家の育成を促進することにしています。
また、排水が悪いほ場整備地は排水工事に着手できるように予算措置を行っています。

このほか、江内地域土地改良事

働く人たちの 体験記を募集

日本労働協会

日本労働協会では、職場で働く人、技能訓練過程にある人の体験やそれに基づく意見を次の要領で募集します。

- ▽募集テーマ ①職場と私
- ②技能に生きる

▽応募枚数 四百字詰め原稿用紙四〜六枚(原稿用紙の第一ページに住所、氏名、年齢および職業を明記すること)

▽応募資格 職場で働いている人および技能訓練を受けている人
▽募集締め切り 五月十日(当日消印有効)

▽原稿送付先 東京都港区芝公園一〜七〜六 中退全ビル
日本労働協会「働く人びとの職場体験記」係(☎一〇五)

▽入賞 優秀賞三編、佳作十編
▽入賞者発表 七月上旬

労災や雇用保険料の 申告納付は早目に

労災保険と雇用保険の保険料は合わせて「労働保険料」として、事業主が年度初めに概算額で申告納付し、次の年度に確定額を申告することになっています。

昭和五十四年度の労働保険料の申告・納付の受け付けを四月一日か

業調査費の負担金を計上、桐野地区のは場整備の実現を図り、農村振興運動などを推進します。

国土調査費は約三千万円を予算化、熊本笠山周辺の五平方、を地籍測量することになっています。

林業関係では紫尾幹線林道の維持管理費の負担金や猪瀬除害金などのほか、市有林造成費約四千万円を計上、尾崎・丸山市有林など八ヶ岳に杉や松など約三万本を植林することになっています。

水産業関係では熊本漁港局部改良工事を行い、商工関係では大川島海水浴場の脱衣所を改修することになっています。

公共事業の推進

道路整備事業は年次計画を立てて整備を促進、三月末現地調査を

特別会計

国民健康保険 国民健康保険助成
定となる事業助成

定の予算総額は十四億千六百五十一万九千円、保険税収入は約四億四千万円、国庫支出金が約九億七千万円、歳出の九六％が保険給付で、対前年度比一四％の増加。

大川診療所の直営診療施設助定の予算総額は三千二百二十四万円

行い、近く道路整備四か年計画を策定、計画に基づいて市道の改良

舗装を行うため、過疎対策事業や臨時市町村道整備事業は六月議会まで見送られ、当初予算での道路整備は皆五郎線(上原)など十一線五千二百九十五坪の農道舗装と高之口佛石線など十線二千八百

鶴川内に畜産団地

都市計画 四ヶ谷を宅地造成

六十坪の失対事業による改良舗装のほか、維持修繕費を計上、道路や橋りょうの新設、港灣建設などはとんどの事業費が、六月議会に持ち越しとなっています。

都市計画事業では七線八百五十五坪の幹線街路や区画街路などを新設、舗装するほか、総四ヶ谷を宅

地造成します。

この結果、五十四年度に持ち越しとなった幹線街路・港灣線八十四坪が開通、五十三年度完成の幹線街路を舗装、区画街路四線のほか、鶴見川に橋りょう三つを架設することになっています。

このほか、住宅整備五か年計画

によって市営住宅を補修、波留山下線など十四線の道路や河川の災害復旧工事を行います。

教育の振興

教育関係の当初予算では学校建

業の実施などに伴い、一般会計から六百七十八千円を繰入れ。

食肉センター 予算総額は九千

千円、歳入の九九％が食肉センター使用料など事業収入、歳出の六五％が管理費で、その他が市債償還金など借入金返済の公債費。

交通災害共済 予算総額は五百

九十九万九千円、歳入の九九％が共済会費、歳

設費を六月議会まで見送ったために事務経費を計上。

心身障害児や新入学児の健康診断を実施、引続き奨学金を貸付けることにしています。また、児童の机やイス、補助教材など、小中学校の教育機器の備品購入費約二千三百万円を予算化しています。

また、生活の苦しい家庭の児童や生徒には給食費や学用品、修学旅行費などを扶助できるように約千六百万円を計上、健全な子弟の教育を促進します。

そのほか、社会教育委員などを設置、高齢者学級や青年教室など各種民主団体の指導を強化するため、社会教育費約四千万円を計上、公民館や図書館などの社会教育施設の充実を図ります。

保健体育関係では市民の健康増進を図るため約二千八百万円を計上、スポーツの振興を図ります。

出の九〇％は児童金など事業費、冷蔵庫 予算総額は千七百

人の九九％が事業収入、歳出の七六％が光熱水費などの管理費で、その他は借入金返済の公債費。

国民宿舎 予算総額は二億六

千八百八十八万円、歳入の全額が事業収入、歳出の八七％が材料や光熱水費などの事業費、その他が公債費など。

ら五月十五日まで行っています。まだ手続をされてない事業主の方は早めにすませてください。

母の日に感謝を

今年5月13日

今年五月十三日が母の日。ただ先のことと言わず、今から考えよう。

日ごろのおかあさんのご苦労をいたわり、母の愛に感謝する日です。感謝するといっても、贈り物をあげるだけが「感謝」ではないはず。いろいろな表し方があるでしょうが、たとえば、日ごろ家事に追われているお母さんに、母の日の一日を好きなように使う。自由な二十四時間のプレゼントも素敵でしょう。

また、どこかちよとした場所に、家族でドライブして、そこで母の労をねぎらう……。そんな母の日の過ごし方はいかがですか。母の日を、心のこもった。母のとの絆の日。としたいものですね。

週間 五月五日の「子ども

週間」から十一日までの一週間は児童福祉週間。子供の人格を尊重し、健康を増進させ、健全な家庭

づくりを推進する月間。



高松川の農田橋上流で水源地調査

水不足解消に本腰

着工は 多田地区に水道 来年度

昭和四十二年の干ばつ以来の異常渇水で、タンク車を出動させ多田地区に給水を行っていた市では、水道を敷設する予定で、このほど水源地調査を行いました。同地区の世帯数は二百戸、人口七百五十人で、これまで自家水道に頼る生活。しかし昨年は、月平均一六〇と例年より降雨量が少なく飲料水にも困り、市では昨年九月から先月上旬まで、給水を続けていました。

このため市では、水道の設置を呼びかけ、昨年九月、地元との話し合いがまとまって、同地区の水質検査を行いました。鉄分が多く飲料水に適さないため、このほど高松川の農田橋上流で水源地を

調査。水源地の目途がつき、水道の敷設に踏み切るものです。本年度は実施設計を行い、遅くとも十二月までに県に認可申請。来年度から着工し、給水開始は五十六年度になる予定です。

春の全国交通安全運動

5月11日(金)から20日(日)までの10日間、次の3点を重点目標に全国いっせいに春の全国交通安全運動が行われます。
①歩行者と自転車利用者、特に子供と老人の事故防止
②自動二輪車と原動機付き自転車の事故防止
③安全運転の確保とシートベルトの着用

正しい敬語①

敬語は、尊敬語・謙譲語・丁寧語の三種類に分けます。「何をめしあがりますか」「いつお帰りになりますか」。相手の動作を高めて「めしあがる」「お帰りになる」と表現しています。これが尊敬語です。

「ちょっとお尋ねします」「少々うかがいます」「尋ねる」と言う代わりに「お尋ねする」「うかがう」と言えます。相手に敬意を表したことになる。それは、へり下った言い方だからです。これが謙譲語です。会うお会いする、言う申し上げるなども謙譲語の類です。それから、「ます」とか「です」とか、「でございます」とか、「でございます」とか、「でございます」とか、方これらを丁寧語といえます。

敬語には3種類

「ねる」と言う代わりに「お尋ねする」「うかがう」と言えます。相手に敬意を表したことになる。それは、へり下った言い方だからです。これが謙譲語です。会うお会いする、言う申し上げるなども謙譲語の類です。それから、「ます」とか「です」とか、「でございます」とか、「でございます」とか、方これらを丁寧語といえます。

農道が一部完成 54年度は四百延

県営過疎基幹農道

多田内田一野田町受之口間二、七、に農道を新設する県営過疎基幹農道整備事業は、このほど一部農道が完成しました。

完成したのは内田の平田橋から大下公民館前までの八百七延。同農道は総事業費約一億七千万円で五十一年度着工。これまで内田の

平田橋が完成しているほか、折口川の上流、丸内・受之口間に四号橋を架設、五十三年度から本格的な農道新設に着手したものです。五十四年度は大下公民館前から北側に四百延の農道新設を予定。五十六年度、全線開通を目標にしています。同地区は施設園芸などが盛んで、その完成が期待されています。なお、事業費は国が四五割、県が四五割を負担、市の財源持ち出しはありません。

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。

香典返し寄付(敬称略)

前田浩志(大丸町) 尻無兵伝一

(湯) 花園幸吉(馬見塚) 藤

岡幸男(大川島) 山下五郎(新

町) 黒崎定男(中村) 松永徳

美(牛之浜) 波留岩蔵(波留)

西田才蔵(高之口) 吉松キクエ

(上桑) 中村美利(仲仁田)

神川昌宏(新町) 倉津末義(倉

津) 陳之内裕子(寺山)

校区送別会に感激し おまわりさんが寄付

阿久根警察署大川駐在所勤務の駒走博志巡査部長(26歳)は、二月二十一日付で沖永良部警察署に転勤。「お世話になったお礼に」と、このほど市社会福祉協議会に金一封を寄贈されました。

駒走巡査部長は鹿児島市出身で昨年三月から今年二月まで一年間同駐在所に勤務。校区民に信頼されてきました。転勤を知った校区民は、さっそく大川小学校体育館で送別会を開き激励、感激した駒走巡査部長が、「みんなのために役立ててください」と、送別会や個別のお返しをかね、市社会福祉協議会に寄付されたものです。

社協だより

脇本に待望の歯科医

4月3日から診療開始



治療に張り切る李歯科医

得されています。なお、同診療所の休診日は祭日のほか、木曜日と日曜日。診療時間は午前九時から午後六時までとなっています。

二十四世帯が入居 家賃は二万三千元

県営住宅山下団地
被留・南方神社の近くに着工していた県営住宅山下団地が、このほど完成、二十四世帯が新しい公営住宅に入居しました。

県営住宅は下木場住宅の建設以来十年ぶりで、阿久根では初めての鉄筋コンクリート造りの四階建て。同住宅は児童数が減少しつつある山下小学校（六十三人）の複式学級を回避するため、同地区に建設されたもので、同住宅の児童は山下小学校に入学することになります。なお家賃は二万三千元。

今月から 国立阿久根病院へ

厚生省が認可 鹿大病院から外科医

国立阿久根療養所の名称変更が三月十五日付で認可され、四月から「国立療養所・阿久根病院」と変わりました。

同療養所では地域の医療需要に応えて、昭和四十六年から内科、外科の外来診療を行い、一般患者を収容していますが、結核患者は

減少、反面、脳卒中やガン、心臓病などの成人病患者が増加しており、次第に結核療養所から一般病院にイメージチェンジしつつあり名称変更に踏み切ったものです。また、四月から鹿児島大学附属病院第一外科の浜田医師が派遣され、医師数は内科医三人、外科医二人になりました。鹿児島大学附属病院も同療養所の医療態勢の強化に協力する考えで、更に外科医一人を派遣することにしており、同療養所は北薩唯一の国立医療機関として整備されつつあります。



整備が進む国立療養所阿久根病院

学級費の残金を 市社協に寄付

今春卒業した阿久根中学校三年一組の代表・大河啓二君、富吉竜二君、福田昭次君、入角亜也子さんの四人がこのほど市社会福祉協議会を訪れ、「学級費の残金ですが役立ててください」と、金一封を寄付しました。

固定資産台帳 を二覧ください

現在、市役所税務課では昭和五十四年度の固定資産課税台帳をおみせしています。ことしのあなたの固定資産税は、この台帳によって課税されますので、誤りがないかどうか、お確かめください。

なお、縦覧期間は四月二十八日まで。ただし、土曜日の午後と日曜・祭日はできません。詳しくは税務課固定資産係（☎①2111内線444）にお尋ねください。

献血はあなたの

健康にも役立ちます

元気ないま

献血に協力しましょう

伸びゆく阿久根市



しめやかに灰塚供養 市営火葬場で

市内海にある市営火葬場で、昨年四月から今年の三月までの死者の灰を供養する灰塚供養が、三月二十二日、関係者が参列してしめやかに行われました。

市営火葬場では、昨年一年間に約二百六十人の遺体を火葬に付しており、同日は市保健衛生課と公葬社など約二十人が参列して、妙心寺の斎藤洋三先生がお経を読みあげるなか、一人一人が焼香して

死者をとむらい供養しました。これは毎年三月に行われているもので担当の富古真鶴さん(49)は「昔は、火葬が終わるとその遺骨だけでなく、残った灰までさらって持ち帰り、火葬場には何も残さない人が多かったのですが、最近はお骨つばに入る分だけ入れて持ち帰る人が多くなりました。これも時代の移り変わりなのでしょう」と感慨深げに話していました。

私のお父さん(13)

山下小五年生

鳴川光博



ん ほくの
さお父さん
実は、大工
川です。

き、たきものを持って帰りますが、ぼくがテレビを見ているとき「光博、運べ」というのが少しいやです。

でも、仕事が休みのときなどは、竹馬や水鉄ぼうを作ってくれたり、すもうをとったり、とてもやさしいです。

おこるとこわいお父さんですけど、ぼくはたいへん大好きです。

市民のひろば

ポランティアの輪広がる

田代小学校
学校帰りにチリ拾い



先学校活動
チリ拾い
カンを
空ミラン
はミラン
ちドミ
たロード
子供はく

田代小学校の児童が、なにげなく始めたチリや空きカン拾いが学校全体のポランティア活動に発展して、お年寄りをはじめ校区内の人たちに喜ばれています。

昨年二月、学校から尾原部落へ帰る途中、葉瀬根白男君ら六人は、道路に空きカンやチリが多いのにビックリ。これを拾いながら家まで帰ったら、肥料

袋で三つ分もありました。以来、葉瀬君らは、学校帰りに空きカン拾いを続けていましたが、そのことが学校新聞に出ると児童

全員が進んで行うようになりしました。

そして昨年六月、県からポランティア活動育成協力校に指定されたので、児童会では花いっぱい運動を展開することを決め、同小に勤務する大田明美さん(32)の指導を受けて、一人一人は運動、学校内外の花壇づくりを進め、秋にはコスモスとサルビアが道行く人たちを楽せました。

また、自分たちがはちで育てた花を、お年寄り五十二人に届け、おじいさんたちからお礼の手紙をもらうなど大変喜ばれています。

最近、先生たちも加わるなど学校ぐるみのポランティア活動を展開しています。

誕生 おめでと

| 出生児 | 保護者 | 区名 |
|-------|---------|----|
| 新坂上純子 | 一美(新町) | |
| 神之田祐子 | 一廣(上桑) | |
| 松竹由起子 | 住義(中村) | |
| 中西一世 | 俊昭(高松) | |
| 陳國恵里 | 澄義(内田) | |
| 富吉信一 | 信弘(佐瀨) | |
| 中村洋一 | 信近(大丸) | |
| 西園都 | 利光(高之口) | |
| 谷口奈美 | 茂人(榕) | |
| 岩崎真吾 | 隆(高之口) | |
| 堀之内仁也 | 敏隆(高之口) | |
| 橋元康一 | 康行(高場) | |
| 川畑由香 | 幸徳(川畑中) | |
| 落直行 | 重樹(高) | |
| 濱崎恵 | 憲男(佐瀨) | |
| 出口直子 | 修一(中村) | |
| 齋菜一人 | 陽一(高) | |
| 松舟久史 | 良一(大尾) | |
| 尻無弘一 | 茂夫(牧内) | |
| 川崎真悟 | 司(段) | |
| 中村俊作 | 明彦(大尾) | |
| 尻無善和 | 実男(尻無下) | |
| 寺地徳代 | 政春(尻無中) | |
| 大野勝 | 弘美(桐野下) | |
| 洲崎美晴 | 敏春(黒之浜) | |
| 京田賢太 | 博文(瀬之上) | |
| 上赤加奈子 | 賢一(下村) | |
| 黒坂由香 | 健治(大谷) | |
| 堀浦智美 | 重成(黒之浜) | |
| 山口いづみ | 啓男(駒馬場) | |

みんな仲良くヨイドン

尾崎小学校 盛大に「お別れ運動会」



熱戦の「家族リレー」

のびのびになっていた尾崎小学校の大運動会が、三月四日盛大に行われました。

毎年十月に行われる運動会ですが、昨年は屋内体育館建設工事のため延期され、卒業式目前の「お別れ運動会」となったものです。

同日は、生徒たちの「徒競争」「障害走」「とんどとんど……」

や、高校生、青年団の「おたのしみ」に、父兄と子供たちがいっしょに参加する「家族リレー」「苦恋しい尾崎小」・老人たちの「第一ゲート」・また「地域対抗リレー」など校区民あがっての運動会。

入学式前の運動会とあって、新入

ミニ情報

カンシヨ「供出」25年 待望の中村公民館完成

部落民の急願だった中村公民館がこのほど完成、二月十七日落成式が行われました。

同公民館は、農村振興運動のコミュニティ育成事業を導入して新築したもので、鉄骨造り平家建て、床面積百二十一平方は、総事

| | |
|---|---|
| 健 | 康 |
| 教 | 室 |

には 行 業 薬 品
応 急 医 薬 品

四月から五月にかけては行楽シーズン。お出かけの際に、準備されることをお勧めしたいのが、次の応急医薬品。子供さんのちよつとしたけがなら、簡単に応急処置ができます。

▽応急医薬品 消毒液、救急バンソウコウ、脱脂綿、ガーゼ、包帯、鎮痛薬、下痢止め、軟こう、目薬、それに小型ナイフ、ティッシュペーパーなど。

児も参加、みんな仲良く「ヨイドン」で一斉にスタート、ヨチヨチ走りに観衆は大喜びでした。春とはいうもののまだまだ寒く

「きたい」と話していました。

的場Aが優勝

大川校区駅伝大会

校区民の親睦を深めようと始まった第一回大川校区一周駅伝大会が、三月十八日、十八区間、二十六・七キロのコースで盛大に行われました。

午前十時、スタートと同時にトップにたった的場Aは、その後も快調に力走してそのままゴールイ

「冥福を」お祈りします

- 尻無 サヨマツ 79 (尻中) 仁之助
- 新 勘次郎 88 (佐潟) 清次
- 新 嘉次郎 93 (飛松) 實信
- 東 市左衛門 81 (高之口) 市雄
- 尾 清野 76 (飛松) 重義
- 濱 吉二 81 (上野) ミル
- 三 角 良三 52 (上野) 良雄
- 花 長次郎 88 (仲仁田) チヨマツ
- 中 村 福雄 41 (尾崎) 和子
- 前 希美子 0 (鶴見町) 浩志
- 山 下 皓弘 37 (新町) 五郎
- 川 公典 0 (高之口) 公男
- 花 園 カツ 88 (馬見塚) 幸吉
- 藤 園 キサノ 70 (大川島) ハヤ子
- 田 村 源吉 85 (一町) サエ
- 中 平 ハツエ 77 (大下) 春美
- 富 濱 英典 26 (黒之浜) 美義
- 小 田 原 キクマツ 86 (脇馬場) 正喜
- 屋 久 彌一郎 82 (瀬之上) 清
- 出 口 フデ 89 (下村) 長之助
- 堂 後 フサ 73 (瀬之下) 勇助
- 中 野 秋實 51 (前田) ヨシ子
- 追 口 市蔵 85 (桐野下) ユキ
- 浦 島 モト 73 (脇本浜) 正一
- 河 北 義雄 28 (桐野上) 武志
- 井 坂 豊 36 (脇馬場) 好子
- 廣 崎 伊右衛門 81 (黒之浜) ウキノ

家族ぐるみで 飲酒運転を追放しよう

納め忘れはありませんか

国民年金 保険料は四月末まで

国民年金の保険料、一・二・三月の三か月分の納付期限は、四月三十日までとなっていますが、四月三十日は五十三年度分の保険料の納付期限にもなっています。保険料を納めないで、将来老齢年金を受けられなくなります。また、不慮の事故で障害者となったり、不幸にしてご主人を亡くされたときに、障害年金や母子年金が受けられないことになります。こ

お知らせ

光礫大学生を募集 申し込みは区長へ

市教育委員会では、昭和五十四年度の光礫大学生を次の要領で募集しています。
▽年齢 六十歳以上の男女
▽コース 盆栽、民謡、人形、木

のようなことがないように、五十三年度分の保険料の納め忘れがないか、今一度お確かめください。四月三十日を過ぎると市役所の窓口で五十三年度分の保険料を受け取ることが、できなくなりますのでご注意ください。



太陽電池時計を寄贈

奉仕活動を続けている阿久根ロータリークラブ（松崎淳一郎会長、34人）は、創立5周年に当たり、このほど市に太陽電池時計を寄贈しました。

市役所玄関前で時をきざむこの太陽電池時計は、高さ4にで時刻表示部が80平方でたいへん見やすく、市役所を訪れる市民の皆さんに役立っています。

老人医療はタダ?

国保シリーズ①

老人医療費はタダだと言われている。確かに七十歳以上の方は、病院に保険証を提示するだけで診療を受けることができます。しかし、この医療費は、年寄りに代って市が支払っているわけを決してタダではありません。市が医療機関に支払うこの医療費の七割は、皆さんの国民健康保険会計から支払い三割は皆さんの税金から支払っています。

国保シリーズ②

「国保」から支払われる医療費が多くなると、保険税を引上げなければなりませんし、道路や教育施設の整備など、他の行政に大きなシワ寄せをするようになります。乱診乱療にならないように心掛けたいものです。ちなみに五十三年度の老人一人当たりの医療費は二十二万九千円。その他の人の平均医療費六万円の約三・七八倍です。

無料郵便はがきをどうぞ 重度の身体障害者の方に

郵政省は重度の身体障害者（一級と二級）で、昭和五十四年四月一日現在、満六歳以上の方に、身体障害者福祉強調運動にちなむ郵便はがき二十枚を、無料で差しあげることになっています。

申し出の受付は、五十四年四月一日から五十四年五月三十一日までです。ご希望の方は、身体障害者手帳と印鑑をもって、お近くの郵便局にお申し出ください。代理の場合は代理の方の印鑑も必要です。また、郵便による申し出もできますが、詳しくはお近くの郵便局か福祉事務所まで。

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで。急患のかた以外はご遠慮ください。

- 四月二十二日
 - 上園医院 ①1055 (本町)
 - 田中医院 ③0553 (大丸)
 - 平 医院 ③2626 (古里)
- 四月二十九日
 - 北国医院 ②0016 (本町)
 - 中村病院 ②0015 (大丸)
 - 黒木医院 ⑤0200 (下村)
- 四月三十日
 - 堀切医院 ②0263 (高松)
 - 喜多医院 ②0038 (大丸)
 - 石原医院 ⑤0045 (橋之東)
- 五月三日
 - 阿久根内科 ②0578 (新町)
 - 内山病院 ③1551 (高松)
 - 濱之上医院 ⑤2600 (脇馬場)
- 五月五日
 - 上園医院 ③1055 (本町)
 - 林 病院 ③0836 (本町)
 - 平 医院 ⑤2626 (古里)
- 五月六日
 - 北国医院 ②0016 (本町)
 - 田中医院 ③0553 (大丸)
 - 黒木医院 ⑤0200 (下村)
- 五月十三日
 - 堀切医院 ②0263 (高松)
 - 中村病院 ②0015 (大丸)
 - 石原医院 ⑤0045 (橋之東)